

# 人材育成・担い手確保について

## (3) 森林でつながる

## (参考)市の取り組み状況

森林・林業・木材産業を地域の基幹産業として維持・発展させていくためには、地域住民に幅広く森や木を知ってもらおうと同時に、その専門的な知識や技術を持ち、産業に関わる人材の育成が求められます。

### 基本方向

#### ①市民の森林・林業・木材産業への関心・理解、保全活動推進

人材育成の基本は、その分野に対して「興味・関心」を持ってもらうことです。そのため、幼少期から森や木に親しむ場をつくり、市民一人ひとりの森林・林業・木材産業に対する意識を高めていきます。また、幅の広い森林保全活動のプログラムを提供し、地域外を含む多くの市民が活動に参加できる環境をつくります。

(市の取り組み)

- ・木育の推進(玩具の配布、玉手箱、シイタケ駒うち教室、など)
- ・森林保全活動の推進(森づくり大会の実施、緑の少年団活動支援、緑化樹の配布、など)

#### ②森林資源を活用した地域の活性化

山のフィールドそのものを地域資源ととらえ、持続可能な森林の循環利用や森林空間の活用などによる地域活性化を目指します。また、本市は林業から製材、住宅・家具といった森林に関わる一連の産業が揃っていることから、地域資源を活用した産業観光を推進し、日田の魅力を伝える場をつくります。

(市の取り組み)

- ・産業観光プログラム(ひたりずむ)、市民サービス協働事業の支援
- ・トレイルコースの管理・駅伝の開催
- ・市民参加型講座の実施 など

#### ③森林・林業・木材産業を支える担い手の確保・育成

新規就業者の確保のため、就業支援や、情報提供を行います。また、全ての就業希望者の参画を支援し、誰もが働きやすい労働環境の整備を進め、定着を促進します。

育成にあたっては、労働安全活動の強化を図るとともに、労働者の技術力向上や福利厚生・処遇改善を図るなど、雇用安定対策等を行います。特に、再造林を確実にを行うための造林作業者の確保・育成について取組を進めます。

さらに、若手グループへの支援により、新たな発想やネットワークで、地域産業を牽引する地域のリーダーを育成するほか、社会人のリカレント教育についても取り組みます。

(市の取り組み)

- ・労働環境改善のための助成(チェンソー防護服・靴、空調服(林業+製材)等)
- ・林工研修等団体活動支援、就業ガイダンス支援、就業ツアー開催
- ・成長産業化モデル採択(造林機械化検討、大径材消費対策、学校机いすデザイン開発等)



## 人材育成・担い手確保に関するご意見

※上記をテーマに意見交換を行いますので、ビジョンの該当項目を参考に、ご意見をご準備ください。(当日の進行に応じ、発表をお願いします。)

森林・林業・木材産業を地域の基幹産業として維持・発展させていくためには、地域住民に幅広く森や木を知ってもらおうと同時に、その専門的な知識や技術を持ち、産業に関わる人材の育成が求められます。

### 基本方向

#### ①市民の森林・林業・木材産業への 関心・理解、保全活動推進



(取り組むべき課題、実施主体、必要な対応策など)

#### ②森林資源を活用した地域の活性化



(取り組むべき課題、実施主体、必要な対応策など)

#### ③森林・林業・木材産業を支える 担い手の確保・育成



(取り組むべき課題、実施主体、必要な対応策など)